

東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター主催
第19回シンポジウム これからの学校教育と教員養成カリキュラム

教員の「学び」と「育ち」を 問い直す

日時 2018年12月16日（日）13時30分～16時30分

会場 東京学芸大学小金井キャンパス S棟103教室

登壇者

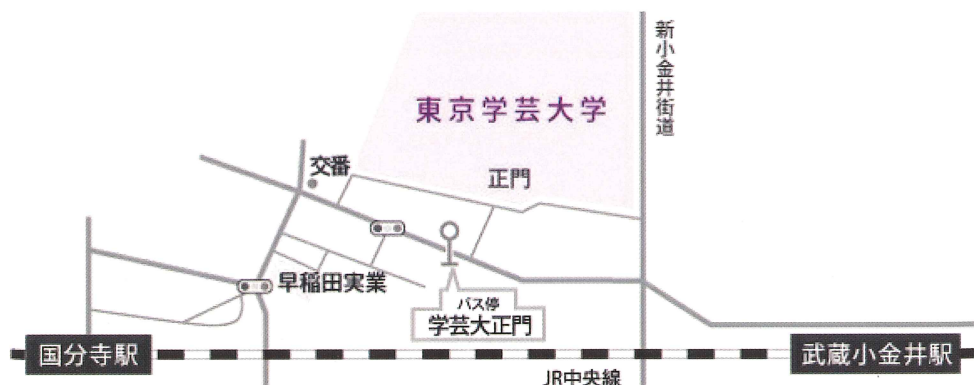
小島 弘道 氏（筑波大学名誉教授）
金子 陽子 氏（東京都公立学校校長）
渡辺 貴裕 氏（東京学芸大学准教授）
司会 前原 健二（東京学芸大学教授）

「理論と実践の往還（融合）」を掲げる教職大学院における「学び」がどのように教師の「育ち」を実現しているのか、そこにどのような課題や工夫、そして成果が見出されるのかを、教職大学院での所属/在籍経験のある3人の登壇者とともに考えます。
みなさまのご来場をお待ちしております。

参加無料・事前申込不要

〈アクセス〉

- JR武蔵小金井駅北口
京王バス「小平団地行」乗車
「学芸大正門」下車 計約15分
- または
- JR/西武国分寺駅北口
徒歩約20分



後援（申請中） 日本教育大学協会 東京都教育委員会 小金井市教育委員会 国分寺市教育委員会 小平市教育委員会